

# 令和4年度ひきこもり8050問題理解促進セミナー業務仕様書

## 1 目的

県内の就職氷河期世代やその家族、支援をする企業、民間団体、行政関係者等に対し、ひきこもり・8050（9060）問題等について理解の促進を図るとともに、就職氷河期世代による社会参加の気運を醸成する。

## 2 委託業務について

### (1) 概要

ひきこもり問題等で悩んでいる本人やその家族、また支援者に対し、ひきこもりの理解を促進するためのセミナーを実施する。

受託者は研修の企画、広報周知及び運営等、研修実施に係る一切の業務を行うこととし、県はこれを支援するものとする。

### (2) 業務内容

- ①セミナーの周知
- ②参加者の受付
- ③セミナー会場の詳細調整
- ④セミナーの講義内容決定及び資料作成
- ⑤セミナーの実施
- ⑥セミナー実施後の県への報告
- ⑦その他、セミナーの運営に係る業務

### (3) 開催日時等

- |           |  |
|-----------|--|
| ア 開催日     | 令和4年11月9日（水）                           |
| イ 会場      | メディキット県民文化センター イベントホール                 |
| ウ 会場の収容人数 | 300人（※新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じては変更する可能性あり） |

### (4) 参加者目標数

150名

## 3 委託料

上限額 2,964,500円（消費税及び地方消費税を含む。）

会場費・設備使用料、出演者の謝金、交通費、広告費等、実施に要する全ての経費を委託料に含む。

## 4 成果品等

(1) 本業務の成果品等及び納期は、次のとおりとする。

- ① 事業実施報告書・・・・・・・・ 2部 令和5年3月31日
- ② 電子データ一式・・・・・・・・ 1式 令和5年3月31日

(2) 成果品等の納入場所

本業務の成果品等の納入場所は、県が指定する場所とする。

## 5 その他

(1) 成果品についての権利は、県に帰属する。

(2) 広報物・成果品の製作にあたって、県と十分に連絡をとりながら行う。

(3) 本仕様書について疑義が生じた場合、又は定めのない事項については、別途協議する。